令和　　年　　月　　日

公益財団法人えひめ産業振興財団

理事長　大塚　岩男　 様

所属機関名又は事務所名

申請者氏名

「令和７年度中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」（愛媛県

よろず支援拠点コーディネーター）に係る応募申請について

「令和７年度中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」（愛媛県よろず支援拠点コーディネーター）について、下記の書類を添えて応募いたします。

記

1. コーディネーター応募申請書（様式１）
2. 暴力団排除に関する誓約書（様式２）
3. その他添付書類

（様式１）

コーディネーター応募申請書

※本様式は、コーディネーター応募者自身に記入していただく様式です。

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな | 所属機関名又は事務所名 |
| 氏　　名生年月日　　　　年　　月　　日生（　　歳） |  |
| 役職 |
|  |
| 所属機関又は事務所所在地：〒 |
| 電話番号： |
| メールアドレス： |
| 主な資格・得意分野（業務に必要な保有資格・得意分野を記載してください。また、保有資格の証明書の写しを添付してください。） |
|  |
| 履歴事項 |
| （始期） | （終期・現職） | （所属・役職） |
| 年　　月 | 年　　月 |  |
| 年　　月 | 年　　月 |  |
| 年　　月 | 年　　月 |  |
| 年　　月 | 年　　月 |  |
| 年　　月 | 年　　月 |  |
| ①コーディネーターに応募しようと考えた動機について記述してください。 |
| ②中小企業・小規模事業者に対する支援能力を有していると考える理由について自身の強みを交えて記述してください。（スキル・人的ネットワークについては必須で記述してください。） |
| ③過去３年以内に実施した中小企業・小規模事業者の支援実績を３事例記述してください。 |
| ④自身で企図する相談者の掘り起こし等についての取り組み・方策について記述してください。 |
| ⑤経営課題解決のために実施したい取り組み・方策（フォローアップ等）について記述してください。 |
| ⑥１ヶ月当たりの業務実施可能日数日／月 |

※記述の際に行数が不足する場合は、適宜、追加してください。

※応募書類は、コーディネーターの選考以外の目的には使用いたしません。

（様式２）

令和　　年　　月　　日

　公益財団法人えひめ産業振興財団

　　理事長　大塚　岩男　様

申請者住所（郵便番号・所属機関又は事務所所在地）

申請者氏名

暴力団排除に関する誓約書

令和７年度中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（愛媛県よろず支援拠点コーディネーター）に応募するに当たり、当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、以下のいずれにも該当しません。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

１　法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき

２　役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき

３　役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき

４　役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら、これと社会的に非難されるべき関係を有しているとき